

# 行動科学・実装科学セミナー

## 第3回 行動科学セミナー

テーマ：AYA世代がん患者のアンメットニーズへのサポート

講師：国立がん研究センターがん対策研究所  
サバイバーシップ研究部 室長 藤森 麻衣子先生

日時 2023年12月26日（火）17:00～18:00

会議ツール Zoom 参加費 無料

参加申込 QRコードよりお申込みください

参加申込締切 2023年12月25日（月）12:00



**セミナー要旨：** AYA世代のがん患者は自立性/自律性確立の重要な時期で、抱える課題は個別性が高い。がん罹患は希少で全国に患者が点在することから、病院でのサポート体制が十分ではなく、アンメットニーズを有する患者や孤立・孤独を経験し、気持ちのつらさを有する患者が多いことが示唆されている。本セミナーでは、現在取り組んでいるAYA世代がん患者の精神的苦痛とサポートニーズに関する有症率調査、スクリーニングツールやサポートプログラムの開発について紹介する。

**講師プロフィール：** 早稲田大学人間科学研究科博士（人間科学）取得後、ポスドクとして国立がん研究センター、University of Chicago、Memorial Sloan Kettering Cancer Center、理化学研究所、国立精神・神経医療研究センター自殺総合対策推進センター室長を経て、現職。2020年より早稲田大学人間科学学術院客員准教授。2022年より名古屋市立大学大学院医学研究科精神・認知・行動医学分野客員教授。がんを取り巻く人々の心理を生理・行動・認知的側面から研究。

主催 国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部  
SaQRA（日本がんサバイバーシップ研究支援グループ）  
早稲田大学人間科学学術院

共催 J-SUPPORT（日本がん支持療法研究グループ）  
N-EQUITY（健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム）  
RADISH（保健医療福祉における普及と実装科学研究会：D&I科学研究会）

問合せ先 サバイバーシップ研究部 [j-supportoffice@ml.res.ncc.go.jp](mailto:j-supportoffice@ml.res.ncc.go.jp)



J-SUPPORT  
Japan Supportive, Palliative and  
Psychosocial Oncology Group